

地域の力と健康及び医療機関受診の関連に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 28 年 8 月 10 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 ソーシャルキャピタルと地域住民の健康寿命及び医療費の関連についての実証分析

〔研究目的〕 本研究は、地域社会に対する信頼感などから構成される社会組織の特徴であるソーシャルキャピタルが地域住民の健康寿命及び医療費などに与える影響を明らかにすることを目的とします。

〔研究意義〕 厚生労働省が進める「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本 21)の第二次計画でもソーシャルキャピタルの概念が導入されています。しかし、ソーシャルキャピタルと寿命及び医療機関受診状況の関連は十分解明されてはいません。地域における健康づくりを推進する上で、具体的なデータに基づいてソーシャルキャピタルと寿命及び医療機関受診状況の関連を明らかにする必要があります。

〔対象・研究方法〕 本研究は、平成 23 年度に福岡県筑前町が実施したソーシャルキャピタルに関する調査に協力し、国民健康保険被保険者もしくは後期高齢者医療制度対象者であった 8092 名のうち、国保及び後期高齢者医療制度のレセプト並びに介護保険に関する情報の利用に同意を得られた 4177 名を対象にソーシャルキャピタルが平成 23 年度以降の総死亡、健康寿命、介護費用及び医療費に与える影響を検討します。

〔研究機関名〕 帝京大学大学院公衆衛生学研究科及び福岡大学医学部衛生公衆衛生学

〔個人情報の取り扱い〕 対象者の氏名など、個人を特定可能な情報は福岡県筑前町により全て削除された上で研究機関に提供されます。そのため、研究機関において個人を特定することは不可能です。また、研究成果を公開する際には統計処理を行った個人が特定されない形式の集計結果のみを発表します。

〔その他〕 本研究は科学研究費助成事業（基盤研究（C）課題番号 16K09151）の一部として実施されます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 谷原真一

住所：〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL： 03-3964-1211（代表）〔内線 46224〕